

未来へつなぐ

～津軽半島の豊かな自然～

日時

2017年12月11日(月)

17:00～(16:30開場) **入場無料**

会場

つがる市生涯学習交流センター
「松の館」交流ホール

内容



第一発見者である首藤光太郎研究員(新潟大)、現存するガシャモク個体群がある北九州市で保全活動などに関わる真鍋徹学芸員(北九州市いのちのたび博物館)の他、齋藤信夫氏(青森自然環境研究会)、石戸谷芳子氏(津軽植物の会)、中村剛之准教授(弘前大)の講演を予定しています。

主催

弘前大学 白神自然環境研究所 新潟大学 教育学部

後援

環境省東北地方環境事務所、青森県、つがる市、津軽植物の会、青森県自然環境研究会など

 弘前大学  新潟大学

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/shirakami/>

詳しくはこちら⇒



ガシャモクって
どんな植物?



幻の水草「ガシャモク」
日本2箇所目の自然個体群が
青森県つがる市で発見。

津軽半島にはどんな自然
があるのかな?